

### 学校運営協議会議事録

日時	令和 6 年 5 月 18 日 ( 土 ) 10 時 0 分 ~ 12 時 0 分				
場所	蒲郡中学校 多目的室				
出席者	委員等	21名			
	学校	蒲郡中 校長	蒲郡南部小 校長	蒲郡東部小 校長	竹島小 校長
	市教委	蒲郡中 教頭	蒲郡南部小 教頭	蒲郡東部小 教頭	竹島小 教頭
議題	① 蒲郡中学校区における学校運営協議会制度について ② 蒲郡中学校区の概要と学校運営方針 ③ 蒲郡中学校区の地域学校協働活動について				
協議要旨	協議議題 ①	意見の概要	Q. 小中一貫型ということで9年間の学びが、学びマップ、生徒指導計画に細かい点などで今までとどのように違ってくるのかももう少し具体的に教えていただきたい。 A. これまで4校がばらばらの目標を掲げて進んでいたが蒲中3年生の子どもを目指す姿にしそのように育てるためにどうしたらよいかということを考えて取り組んでいる。教育課程の9年間のつながりを大切にした小中一貫校にしている。中1ギャップをなくしていきたいというのも1つの目的。4校が1つの学校になる。そういうイメージ。	協議の結果	・理解 ・情報共有
	協議議題 ②	意見の概要	Q. 地域づくりの中に3校が「協働」という言葉が入っているが竹島小さんも入れてはどうでしょうか。 A. 検討して入れていこうと思います。 Q. 中学3年生の段階で目指す生徒像が目標に設定されていると思うのですが、途中段階の小学校6年生の段階の目標は各小学校だいたい同じようなものにすりあわされているのか独自で考えているのか。 A. 3校ほぼ同じものかなと考えているが、目の前の子どもは学校によって違いますし地域性もありますので必ずしもびったりではない。ただ目指す姿は「自分づくり」「友だちづくり」「地域づくり」に合わせて、中学校に上がるまでに活動しながら修正しながら育てていく。 Q. 南部小のPDCAについて。考え方としてはよいが個人的な体験で最初目標を作って見直していくループになってとんど縮小していく傾向がある。悪いことではないが往々にしてそういう風に陥ることがあるので気を付けてください。 A. アクションを重視して新たな手を常に考えていきます。 Q. リーフレットの視点の下の部分になるのですが各学校が提案いただいた中で中学3年生の姿をめざす姿にしているのは何か意図があるのか。 A. 中学1、2年生は3年生のようになりたいと思っている。3年生は、1・2年生から尊敬されたいと思っている。こういった伝統を小学校まで広げたいという思いがありこのような目標の形になっている。	協議の結果	・承認
	協議議題 ③	意見の概要	委員からは特に意見、質問等はなかったが、会長から「『地域学校かけし通信』がすばらしい。こういうものがこれから必要。4校についてもこういう内容でこういう実践を行ったという事がちらっと出てくるとここにいる皆さんにわかる。学校もそういった形で少し考えてもらえるとうれしい。」という意見をいただいた。	協議の結果	・理解 ・情報共有
協議資料	「運営協議会資料」「蒲中学区学校創り・まち創りリーフレット」「コミュニティカレンダー」「学校運営協議会委員の手引き」「等				
備考	傍聴者 [ 3 ] 名				